

森林レンジャーあきる野新聞

Vol.113 2019年11月号 発行:森林レンジャーあきる野 (パブロ)

台風19号により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。数十年に一度しかないスケールの豪雨により、社会や自然は大きな影響を受け、本市においては秋川などの河川の姿が大きく変わりました。被害を受けた場所は多く、川や山の散策路やハイキングコースもその一つです。今後、アクセスできないところが残ることも予想されます。裏面に関連情報を紹介します。

秋川沿いなどの散策路は、途切れ途切れに流され、全体の散策はできない状態です。(下は今年10月16日の小和田グランド周辺)







例年、秋の秋川・多摩川合流点は穏やかですが、今回の台風でその様子は激変しました。河川敷内の樹林などは所々で流されました。(左は2015年9月28日、右は今年10月13日で台風19号通過の翌日)

消えたあきる野のハイキングコース

台風19号の豪雨により、主に沢筋に至る林道やハイキングコースが流されたり、崩落したりしてしまい、通行不可能なコースが多くあります。大岳沢や御岳沢、坂沢(逆沢)、刈寄沢、高明山~馬頭刈山などに繋がるハイキングコースの一部は利用できない状況になっています。なお、復旧の目処が立たない段階にあるため、しばらくの間の入山は困難で、特に沢筋に至るハイキングコースは避けるようお願いしています。また、沢から離れているコースや比較的傾斜の緩い丘陵地のコースについては、まだ情報不足のため、入山する場合はご注意ください。安全のためには、無計画で無理な登山は止めましょう。

高明山や馬頭刈山に繋がる軍道から のハイキングコース(石原沢沿いの道 の岩が流され、荒れた状態)



刈寄沢の奥からのハイキン グコース(崩落状態)



高明山や馬頭刈山に繋がる寺岡から のハイキングコース入口(大きな斜面崩 壊により、アクセス不可)



面)、コース上の木道などは完全に流されている区間がありま

す。左や右上は台風19号後、左上は今年5月の様子。

